

信州大学 地域中核・特色ある研究大学プロジェクト

プロジェクトインキュベーター（教授または准教授（特定雇用））募集

文部科学省 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業

プロジェクトインキュベーター公募要領

【募集機関の概要】

- 機関名：国立大学法人 信州大学
- 機関URL：<https://www.shinshu-u.ac.jp/>
- 部署名：学術研究・産学官連携推進機構 リサーチアドミニストレーション室
(SUIRLO: Shinshu University Innovative Research and Liaison Organization)
- 部署URL：<https://www.shinshu-u.ac.jp/institution/suirlo/>
- 公募のURL：<https://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/office-worker/>
- 当該部署の説明：

当該部署は、信州大学の特色ある研究・教育活動を支援し、次世代の研究テーマの創出や研究シーズの育成支援を行うとともに、産学官民の連携による新製品開発や社会課題の解決に繋げるための諸活動を行う。

業務部署となるアクア・リジェネレーション機構は、令和5年度に信州大学が採択された文部科学省及び日本学術振興会の地域中核・特色ある研究大学強化促進事業等の全体マネジメントを実施する。併せて、これらの事業を活用して、社会課題を抜本的に解決しつつ、本学の研究力、イノベーション、地域貢献の三位一体の強化と、大学発展に資する人材育成、外部資金導入増による大学経営力の強化を成す。

【募集内容】

- 募集職種：教授または准教授(特定雇用)
文部科学省及び日本学術振興会 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業
プロジェクトインキュベーター
- 募集人員：2～3名
- 業務内容：アクア・リジェネレーション機構の専任教員として、以下の業務を担当する。
 - (1) 本学教職員と連携した地域中核・特色ある研究大学強化促進事業等のプロジェクトマネジメント
 - (2) 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業等に関わる研究者の水循環やグリーン水素等に係る研究活動支援：研究から社会実装までの戦略の企画・立案、競争的資金獲得、研究機関や企業等との共同研究等のマネジメント、関連する知的財産のマネジメント、研究コンプライアンス等

- (3) 国内外の水循環やグリーン水素等に係る研究フィールドの調整・運営や、そこに関わる大学、企業、自治体等との連携支援
- (4) その他、上記(1)～(3)の推進に必要な契約・運用支援、必要な学内外ネットワークの形成、人材育成、成果の発信等の関連業務(広報・イベント)等を担う

● **雇用条件**：常勤(任期制)

- (1) 任期：令和6年4月1日以降なるべく早い日～令和11年3月31日
- (2) 賃金：以下のとおり。
 - ・教授：年俸制1,000万円(諸手当込み)
 - ・准教授：年俸制850万円(同上)
- (3) 就業時間：フルタイム みなし労働時間1日7時間45分。
(8:30～17:15(休憩時間60分)を標準とする。)
- (4) 休日：原則、土曜・日曜・祝日。年末年始、夏季休暇、年次有給休暇、その他の休暇制度あり。
- (5) 福利厚生：雇用保険、労働災害保険、社会保険加入。
- (6) 試用期間：6か月(試用期間中の労働条件：同条件)
- (7) 受動喫煙対策：あり(キャンパス内禁煙)
- (8) その他：就業規則に基づき、主担当、業務内容、勤務地の変更を伴う異動及び副担当業務の付加を命ずることがある。

● **応募資格**：下記の要件を満たしていること

- (1) 修士の学位またはそれ同等の経験と知識を有する者
- (2) 大学等でのリサーチアドミニストレーション業務の経験、あるいは企業等において十分な研究開発マネジメント経験や海外への製品展開経験を有する者
- (3) 以下のア～カの事項について豊富な知識と実践経験を有する者
 - ア) 水循環やグリーン水素等に係る市場の将来ニーズ等を文献や実地に調査し分析、把握するスキル、能力
 - イ) 大学において研究開発されている水循環やグリーン水素等に係る技術を的確に理解し、外部に伝える能力
 - ウ) 企業の技術経営に関する理解、知識、企業における技術の実用化に向けた展開、そのプロセスなどを理解できること。
 - エ) 研究支援や産学連携事業の業務経験(研究力等の分析、外部資金の申請支援、プロジェクト・マネジメント等)
 - オ) 企業等との連携実績やネットワーク組織等の運営経験
 - カ) 業務に必要な語学力(英語等)、資料作成、調整能力、プレゼンテーション能力
- (4) 普通自動車免許保持者(長野県の地勢・交通環境上、車保有が望ましい)

(5) 国籍・性別等は問わない。ただし、日本語での日常会話に支障がないこと。

- **勤務地住所**：松本キャンパス（〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1）

※ただし、前述の雇用条件に記載のとおり、就業規則に基づき、着任後に主担当、業務内容、勤務地の変更を伴う異動を命ずることがある。

- **着任時期**：令和6年4月1日以降なるべく早い日

【応募方法】

- **応募書類**：

(1) 履歴書〔写真（6ヶ月以内に撮影したもの）添付のこと〕

- イ. 電話番号及びe-mailアドレス
- ロ. 高等学校卒業以降の学歴
- ハ. 取得学位
- ニ. 保有資格
- ホ. 職歴（業務内容を含む。）
- ヘ. 賞罰・処分歴等
- ト. 社会活動

(2) 学術研究活動の概要

(3) 獲得した外部資金のリスト及び特許等の知的財産

(4) 研究支援及び産学官連携の実績

(5) 着任後の抱負

(6) 応募者に関する所見を伺える方（2名）の氏名、応募者との関係性、所属、役職等、連絡先（電話番号と電子メールアドレスは必ず記載のこと。）

なお、所見を伺うのは必要と判断した場合に限り、必ず伺うものではありません。

(7) 鑑文（教授（特定雇用）または准教授（特定雇用）いずれかの応募職種を明記したもの）

※上記提出書類は返却致しません。本公募期間中厳重に管理し、終了後には適切に処分することといたしますので、その旨ご了承の上で資料準備をお願いします。

- **募集期間**：令和6年2月5日（月）～令和6年2月26日（月）12：00 必着

- **選考方法**：応募書類による書類審査の合格者を対象として面接審査を行います。面接時には、これまでの研究支援及び産学官連携の実績ならびに着任後の抱負等についてのプレゼンテーションを行っていただきます。

①第一次選考「書類審査」…令和6年2月下旬に実施。

合格者を対象に第二次選考を実施します。

②第二次選考「面接審査」…令和6年3月上旬頃に実施予定。

第一次選考「書類審査」の合格者だけが対象です。

面接場所：原則として、信州大学松本キャンパス（松本市旭 3-1-1）で実施

*面接のための交通費・宿泊費等は応募者負担とします。

※信州大学は男女共同参画を推進しており、業績及び人物の評価において同等と認められた場合には女性を採用します。ただし、これは性別のみで優先的に採用することを認めるものではありません。

● **募集内容に関する問合せ先：**

信州大学 学術研究・産学官連携推進機構リサーチアドミニストレーション室

電子メール：URA2S@shinshu-u.ac.jp

● **書類提出方法：**

1. 郵送の場合

封筒の表に「信州大学 学術研究・産学官連携推進機構 教授又は准教授（特定雇用：文部科学省地域中核・特色ある研究大学強化促進事業プロジェクトインキュベーター）応募書類在中」と朱書きし、追跡できる方法（書留等）にて下記までご送付ください。

〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1 信州大学 研究推進部 研究支援課

2. WEB 応募の場合

本件公募は JREC-IN 求人サイトからの WEB 応募が可能です。応募書類を一括して PDF にまとめて提出してください。

3. 電子メールへの添付の場合

メール表題を「信州大学 学術研究・産学官連携推進機構 教授又は准教授（特定雇用：文部科学省地域中核・特色ある研究大学強化促進事業プロジェクトインキュベーター）応募書類」とし、応募書類を一括して PDF にまとめて添付し、上記問い合わせ先のメールアドレスへ提出してください。

※メール不着等の場合の責任は負いかねます。メールを送信いただいてから 2 営業日以内に担当から受領した旨を返信しますので、返信がない場合には以下まで電話にてご連絡ください。

書類提出状況確認先：研究推進部研究支援課人事担当：0263-37-3528

- **ワーク・ライフ・バランス等：**信州大学では、研究者がその能力を最大限発揮できるよう、研究補助者制度やメンター制度の導入による研究環境の整備を行っています。また、教職員のワーク・ライフ・バランスの推進として、学内保育施設運営、ベビーシッター派遣事業割引券の配付、大学入学共通テスト等における一時保育など男女共同参画へ積極的な取り組みを行っています。

- **信州大学在職者の通算契約期間に関する注意点：**信州大学在職者が本公募に応募する場合は、信州大学での通算契約期間に係る規定にご留意ください。詳細は所属部局の人事担当者または本件募集内容に関する問合せ先へご確認ください。

- **履歴書の記載に関する注意点**：履歴書には賞罰・処分歴等欄を設け、前科及び懲戒処分歴を記載してください。該当事項がありながら、それらを記載しない場合は経歴詐称とみなす場合があります、採用取消や懲戒解雇等に繋がる可能性があります。